

乗用車—ブレーキ装置—ダイナモメータ試験方法

Passenger cars — Braking device — Dynamometer test procedure

1 適用範囲

この規格は、乗用車の正常に作用する常用ブレーキのダイナモメータ性能試験方法について規定する。ただし、二輪自動車については適用しない。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS D 0210 自動車ブレーキ試験方法通則

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS D 0210** の **2.**（用語の定義）による。

なお、複数個のブレーキを同時に試験する場合の制動前ブレーキ温度は、その中の一番高い値をもって代表する。

4 試験条件

4.1 車両区分

試験車両は、公称最高速度を **JIS D 0210** の規定によって区分し、それぞれ P1, P2, P3 及び P4 で示す。

区分 P1 公称最高速度が 140 km/h を超えるもの。

区分 P2 公称最高速度が 110 km/h を超え、140 km/h 以下のもの。

区分 P3 公称最高速度が 90 km/h を超え、110 km/h 以下のもの。

区分 P4 公称最高速度が 90 km/h 以下のもの。

4.2 ブレーキ装置各部の状態

試験時のブレーキ装置各部の状態は、**JIS D 0210** の **4.3**（ブレーキ装置各部の状態）の規定による。

4.3 イナーシャ

イナーシャの値は、次の計算式によって算出し最も近い値を設定する。

$$I = m \cdot r^2 = \frac{W \cdot r^2}{g}$$